

すずらんの湯

Suzurannoyu
(長野県茅野市)



外観

年末にスキーを楽しむため、車山高原へやって来た。車山高原はそれほど豪雪地帯ではないが、標高が高く気温が低いため、固い雪質のバーンが主体となる。我々の宿であるスキー場近くのペンションにはユニットバスしかなかったため、わざわざ今回紹介するすずらんの湯までやって来た。

すずらんの湯は、白樺湖の湖畔にある。最寄りのスキー場は車山高原ではなく、白樺湖リゾートスキー場だ。車山高原のペンション街からは雪道を20分ほど車で走ることとなる。

入浴料は大人700円であるが、周辺のペンション、スキー場、土産物屋等に100円引きになる割引券が置いてあるので、利用するとよい。

脱衣室には100円返却式のロッカーがあるが、数は多くない。混雑時はロッカーが使えず、籠を利用することになるので、貴重品は持参しない方がよいであろう。

浴室には大小の内湯浴槽が1つずつ、さらに露天風呂が1つある。内湯はややぬるめ～適温、露天風呂は適温～やや熱めだ。内湯の小さい方は気泡風呂と思われるが、なぜか気泡は出ていない。露天風呂は周囲が囲われているので露天とは言い難い状況だ。冬だから特別にそうなっているのかもしれない。

洗い場は21か所もあり、混雑とは無縁のようだ。シャンプーとボディーソープは完備している。

サウナは、室内温度68度と比較的低い。このため長時間楽しむことができ、初心者向けだ。上段に8人、下段に6人程度座れる広さがある。より熱い温度が好きな人は上段を陣取ろう。

一方の水風呂は上級者向けだ。水というより冷水だからである。まるで雪解け水のような冷たさだから、心臓の弱い人は回避した方がよいであろう。

すずらんの湯の最大の難点は駐車場だ。休日の夕方は混雑した駐車場が完全に無秩序な状態になる。しかし、駐車場内を整理・誘導する警備員はいない。何とかしてほしいものだ。

ちなみに、すずらんの湯はナトリウム塩化物・硫酸塩温泉（弱アルカリ性低張性温泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性皮膚病、虚弱児童、慢性婦人病、動脈硬化症に効くという。

スキーと温泉。この2つの切っても切れない関係である。すずらんの湯はスキーで疲れ、冷え切った体を癒してくれた。

- **名称**：すずらんの湯
- **所在地**：長野県茅野市白樺湖
- **電話**：0266-68-3424
- **営業時間**：10：00～21：00（最終受付 20：30、火曜日のみ 12：00 営業開始）
- **定休日**：無休
- **入浴料**：大人 700 円、小学生 400 円、未就学児無料
- **サウナ**：あり
- **サウナ内のテレビ**：なし
- **取材日**：2013 年 12 月 29 日（日）
- **取材**：銭湯愛好会・東京支部